

# 2018年度、D級指導者講習会開催報告(1/2)

日本サッカーを強く厚くする★裾野を広げ、育成の土台を堅固にし、総合力を高める事で頂上を高くする

- 主催:千葉県サッカー協会(指導部)
- 協力:成田市サッカー協会 技術部他
- 期日:2018年11月10、11日
- 場所:下総運動公園
- 県協会:鈴木秀生講師、鈴木茂雄講師、谷口新太郎講師
- 市協会:事務局長(濱田)、事務局(前梶・岩瀬)、女子部(山田)、技術部(江角)、広報(飯嶋)



## <開催経緯>

2008(H20)年度に県協会指導部への協力の形で始まったこの事業も今年で10回目。成田地域でのサッカー振興を目的とする市協会としては、県内開催が年10回程度の講習会を成田地区で実施できる貴重な事業と考えます。また、成田地区の優先枠などの配慮もあり、事業を通じて年々県協会指導部との連携も深まっております。今年35名の講習枠に対し遠くは東京都からもありました。また、今年も講習会の締めには恒例となった市協会女子部協力による豚汁の振る舞いも致しました。



谷口新太郎講師 鈴木秀生講師 鈴木茂雄講師

今回の講師、それぞれ熱き指導がありました



講習後は市協会恒例トン汁



閉講式での修了証授与



参加者:成田地区6名(三里塚FC:3名、栄RFC:3名、日吉台1名、その他地区:29名、合計35名)



実技Ⅰ:アイスブレイクで、まずはオープンハート



実技Ⅲ:鈴木(茂)講師のコーチング

# 2018年度、D級指導者講習会開催報告(2/2)

勝負にこだわり、子供たちの大きな可能性を失ってはいけない

## <日程>

1日目	9:00	開校式	ガイダンス／日本サッカーを強く厚くする	鈴木(秀)	講義室
11月10日	9:30	講義Ⅰ	発育発達、育成の全体像	鈴木(秀)	講義室
(曇りのち	10:30	講義Ⅱ	審判・ルール	鈴木(茂)	講義室
晴れ)	11:30	実技Ⅰ	アイスブレイク「ゲーム」	鈴木(秀)	グラウンド
	12:30	昼食			
	13:30	実技Ⅱ	トレーニングの紹介「テクニク」	鈴木(茂)	グラウンド
	14:30	実技Ⅲ	(複合練習)パス&コントロール系ドリブル系	鈴木(秀)	グラウンド
	15:30	実技Ⅳ	シュート系	鈴木(茂)	グラウンド
2日目	9:00	講義Ⅳ	コーチング法	谷口	講義室
11月11日	10:15	講義Ⅲ	メディカルの知識	谷口	講義室
(晴れ)	11:00	講義Ⅴ	大人の関わり／女子サッカー他／JFAの取り組み	谷口	講義室
	11:45		筆記テスト／回答	谷口	講義室
	13:30	閉校式	閉校式(豚汁会)	谷口	講義室

## 指導員の体系図

公認S級コーチ	プロリーグで指導できる指導者の育成
公認A級コーチ (ジェネラル)	指導者のスペシャリストの育成 (年代別)
公認A級コーチ (U12)	
公認B級コーチ	サッカーの全体像を理解し、基本的な知識・指導力を持った指導者の育成
公認C級コーチ	(指導者入門) 初めて指導者として現場に立つ、立とうとする指導者育成
公認D級コーチ	12歳以下の選手に関わるグラスルーツで活動する指導員の育成。D級はグラスルーツで活動する指導者の育成を目的に、公認C級コーチ養成講習会の内容を2日間(合計9.5時間)に凝縮したカリキュラム構成になっています
公認キッズリーダー	10歳以下の選手に関わる指導者や父母で、体を動かす楽しさ教えられる指導員の育成。グラスルーツで活動する指導者の育成を目的に、公認C級コーチ養成講習会の内容を2日間(合計9.5時間)に凝縮したカリキュラム構成になっています

## 育成はリレー、みんなで育てていく／挑戦する事を止めない



日本人は個人のサッカーでは勝てない、だから基本や総合力を高めていく、それを4種のレベルからお願いしたい。W-CUPで見たように移民により強くする事は早い、日本スタイル(単一民族)の育成で強くすることは時間がかかる。だから夢を持って育てていくことが大事。子供達にとってチャレンジ(挑戦)することを止めない、批判しない指導者に会えることは重要です、日本を変える位の夢を持ってしっかり伝えて(育成して)欲しい。鈴木(秀)講師談



鈴木(秀)講師の講義、「夢をもって育てる。」



実技Ⅳ シュート系

## 受講者の感想



講義と実技の2日間にわたる講習会でしたが、非常に充実した時間を過ごすことができ、とても良い経験をさせていただきました。講義では、子供たちへの接し方からコーチングまで、実技では、各トレーニングの目的、重要性を教えてくださいました。

また、この講習会では、あらためて「子供たちが主役」ということを実感させられました。今までの自分の指導方法を見直す良い機会になったと思います。今後は、子供たちが自ら解決方法を見出し、判断する力も持てるように、コーチングを心掛けていきたいと考えております。ありがとうございました。

瀧本氏 (日吉台SC)